

山行報告 八ヶ岳 西岳～権現岳～編笠山

【参加者】吉川(C L)、柘植(S L)、澤田淳(食料)、松原(歩荷)、井本(記録)

【日程】3月20日 富士見高原ゴルフ駐車場 - 西岳 - 青年小屋(幕営)

21日 青年小屋 - 権現岳ピストン - 青年小屋 - 編笠山 - 富士見高原ゴルフ場

☆3月20日(土)

4時佐倉集合,出発で、大体予定より出発。富士見高原ゴルフ場駐車場に車を止めて出発準備。さっき寄ったコンビニでお酒を買うのを忘れ、松原君にビールを分けてもらう。それから出発、天気も良く雪もないため春山のような感じで進んで行く。不動滝で水を飲み小休憩。水がおいしい。西岳の中腹付近まで雪がなく快適に進むことが出来た。雪が出はじめてから凍っているところも出てきてアイゼンをつける。登りもきつくなり、今年初めての雪山で重い荷物のため足が進まない。何とか西岳山頂までつく。天気も良く周りの山が見え疲れを忘れる景色。



西岳の山頂



西岳山頂から眺める権現岳(左)と編笠山(右)



大迫力のギボシ(左)と権現岳(右)



青年小屋前の幕場でまずは乾杯！

それから無事青年小屋まで着くと、体力ギリギリでした。テントを張り、外で水を作りながらのお楽しみの乾杯。冷えてきたのでテントに入り、楽しく飲みながら、澤田さんがキノコ鍋を作り、雪山とは思えない暖かい食事。ウイスキー・日本酒・ワインとお酒も進み、楽しく飲んでいたら体力の限界で、自分が一番先に寝てしまった。

☆3月21日（日）

十二分に睡眠をとり、朝起きて外を確認すると天候がイマイチ。
昨日の鍋の残りにごはんを入れ雑炊にして食べた。おかげで朝からしっかり食べられて体も温まる。
時間に余裕があるため、食後の1杯（お酒じゃありません）もゆっくり取ってから出発。



出発前に記念写真



視界の利かない尾根を登る



東ギボシの岩場のトラバースは一部露出していた鎖を利用



なおも雪稜を進む



あそこが目指す権現岳のピークだ！



権現岳の山頂にて

テントを残し権現岳までは空荷で行った。急登・やせ尾根・岩場があり、雪山を堪能しながら権現岳までつくことが出来た。山頂では天候が悪く周りの山は見えなかったが、山頂まで行けた満足感を感じる事が出来た。



帰路の東ギボシのトラバース



核心部を越えて緊張感が緩む

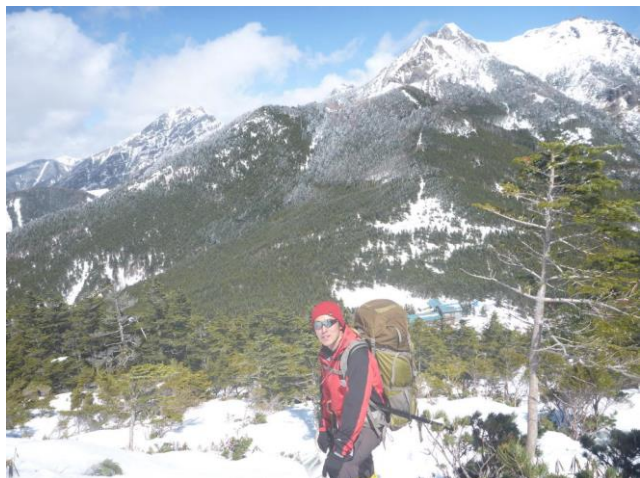
下りは早く青年小屋まで昼前に着いた。テントの中で昼食を取り、ゆっくりと休憩することが出来た。テントをかたづけ、編笠山に向かう。天気が良くなり権現岳や赤岳も見えてきた。



幕場を出発（背後はこれから越える編笠山）



編笠山取付きからさっき登ったギボシと権現岳



松原さんの雄姿



編笠山の山頂（南八ヶ岳の峰々がバッチリ）

編笠山の山頂に着くと快晴、360度よく見えた。景色を堪能して下山開始。

岩場が出てきて、アイゼンを外す。岩場が終わり、雪道を下っていると凍った下り道で転倒、ストック

が曲がってしまった。自分以外の人は転ばずに何とか来ていた。それから再びアイゼンをつけて歩くと問題なし。下りも長かったが、快適に下山完了。鹿の湯温泉に入り、近くの道の駅で食事をとり帰葉、9時ころ佐倉の松原宅で解散。

急遽、一緒に参加させてもらったが、ベテランとの山行で自分の足りないところを補ってもらえたため、快適に過ごすことが出来た。ボリュームもちょうどよく楽しい山行でした。ありがとうございました。